



4月からごみ・資源の分別方法と出し方が変わります

東京23区では、東京港内に残された最後のごみ最終処分場の延命化を図り、また、限りある資源の有効活用を行うため、これまで埋立て処分していた廃プラスチックを可燃ごみとして収集・焼却し、熱エネルギーを回収する「サーマルリサイクル」を20年度から本格的に実施します。
 このため区では、4月1日から区内全域でごみ・資源の分別方法と出し方を変更します(ごみ・資源の分別変更については、既の実施している地域があります)。
 —問い合わせは、清掃管理課へ。



— 変更のポイント(詳細は2・3面へ) —

- 1 プラスチック製容器包装の資源回収を区内全域で実施
- 2 ペットボトルの集積所回収を区内全域で実施
- 3 容器包装以外のプラスチック、汚れの取れないプラスチック製容器包装、ゴム・皮革類を可燃ごみに変更
- 4 資源回収を週1回から「びん・缶・プラスチック製容器包装」回収日と「古紙・ペットボトル」回収日の2回に変更
- 5 不燃ごみの収集を2週間に1回に変更



▲この案内(見本)を配布します

2月下旬から3月中旬にかけて全世帯に、「新しいごみの分け方・出し方」の案内(左の見本参照)を配布します。

—お願い—
 分別方法の変更により、収集経路が変わるため、各集積所での収集時間が変わります。
 なお、可燃ごみ、不燃ごみは午前7時30分までに、資源は午前8時までに出してください。

〈杉並清掃工場の実証確認結果(抜粋)18年度実施分〉

煙突排ガス測定項目	ばいじん (g/m ³ N)	硫酸化合物 (ppm)	窒素化合物 (ppm)	塩化水素 (ppm)	ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)	廃プラ割合 (%)
法規制値	0.08	730	250	430	1	7.81
協定値	0.03	30	150	25	—	
杉並清掃工場 (18年11月13日~20日に1、3号炉、12月19日・20日に2号炉を検証)	1号炉 0.005 2号炉 0.003 3号炉 0.002	不検出 不検出 不検出	42 36 40	不検出 不検出 不検出	0.0011 0.000062 0.000065	

※廃プラスチックを焼却した影響は見られませんでした。詳しくは、東京二十三区清掃一部事務組合ホームページ <http://tokyo23.seisou.or.jp/thermal/index.html> をご覧ください。19年度の杉並清掃工場の実証確認データは後日お知らせします。

23区内の清掃工場では、すでに処理設備の改善や技術の向上により、廃プラスチックを安全に焼却できる体制が整っています。清掃工場ではプラスチック混じりの可燃ごみの焼却を行うにあたり、清掃工場の運営を担う東京二十三区清掃一部事務組合では、施設の安全性や環境への影響などについて、実証確認による検証を行い、その結果を公表しています(左表参照)。

清掃工場の安全性

4月からの新しいごみの分け方・出し方

—プラスチック製容器包装・ペットボトルは資源へ—

資源	
びん・缶・プラスチック製容器包装 (週1回収)	古紙・PET ペットボトル (週1回収)
分け方・出し方 飲料用ガラスびん 飲料用アルミ・スチール缶 びん・缶は軽く洗って「資源用コンテナ」に出してください。 プラスチック製容器包装 のマークがあるもの ※汚れが取れなければ可燃ごみへ	新聞(折込みチラシ含む) 雑誌(雑がみ) 段ボール 紙パック 古紙は種類別にひもでしばって出してください。 飲料用、調味料用のペットボトル ※ペットボトルの中に異物はいれなくてください。引き続き店頭回収もご利用ください。

可燃ごみ (週2回収集)

分け方・出し方
 生ごみ・紙くず・草木・プラスチック製品・ゴム・皮革など
 ふた付きの容器または23区・杉並区推奨のごみ袋で出してください。台所のごみと、プラスチック製品・ゴム・皮革製品は同じ袋でお出しいただけます。

台所のごみ、衛生用品、衣類、せん定した枝・落ち葉、再生できない紙くず


不燃ごみ (2週間に1回収集)

分け方・出し方
 金属・ガラス・陶磁器など
 ふた付きの容器または中身の見える袋で出してください。

ガラス製品、電球・蛍光管、刃物類、小型の金属類、小型の家電製品、乾電池など

プラスチック製容器包装とは？ このマークが目印です →

食料品や日用品を買った時に使われているプラスチック製の包み、入れ物、袋などのことで、中身の商品を出したり、使ったりした後に不用になるものです。



容器包装以外のプラスチック製品

CDケース、ビデオテープ、歯ブラシ、ボールペン、バケツ、おもちゃ、カード類、プラスチック製ハンガー、スポンジなど



ゴム製品類

ゴムホース、ゴム手袋、ゴム長靴など



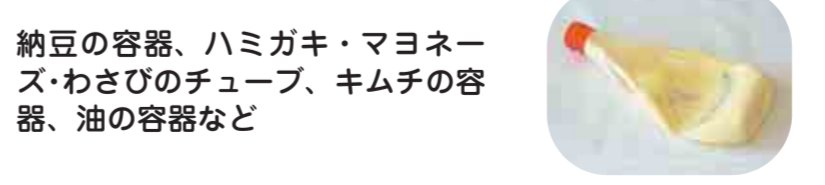
皮革製品類

靴、かばん、財布、ベルトなど



汚れの取れないプラスチック製容器包装

納豆の容器、ハミガキ・マヨネーズ・わさびのチューブ、キムチの容器、油の容器など



ボトル類 シャンプー・リンス・洗剤・乳酸飲料などの容器	
緩衝材類 家電製品などの発泡スチロール緩衝材・りんごなどを包むネットなど	
トレイ類 肉・野菜・果物などのトレイ ※白色のトレイはスーパーなどの店頭回収もご利用ください。	

袋・フィルム類 スナック菓子の袋・持ち帰り弁当などのラップや肉や野菜の包装フィルム	
カップ類 カップめん・インスタント食品・プリンなどの容器	
パック類 卵・豆腐・ハムなどの容器・持ち帰り弁当箱など	

なぜ、プラスチックすべてを資源回収しないのですか？

プラスチック製容器包装のリサイクルは、プラスチックがびんや缶などに代わって使用され、その量も急激に増えてきたことから、少しでも減少させようと始まりました。容器包装リサイクル法では、プラスチック製容器包装を製造している事業者や、それを使って商品を販売している事業者に対して、リサイクルを義務付け、リサイクルの経費を負担させることとなっています。このため、プラスチック製容器包装と、その他のプラスチックの分別が必要となります。

分別方法がわからない場合は？

資源・ごみの出し方がわからない場合は、区ホームページでもお知らせしていますので、ぜひご覧ください。また、管轄の清掃事務所・清掃管理課でもご案内します。

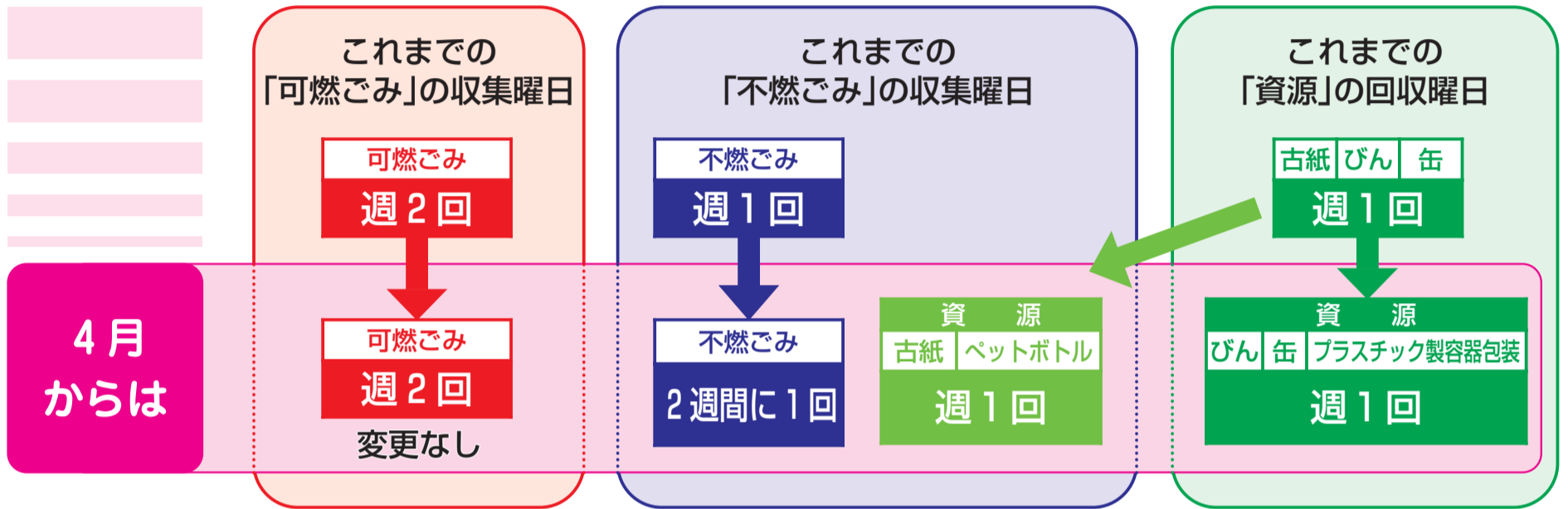
◇問い合わせ先
 杉並清掃事務所 ☎ 3392-7281
 杉並清掃事務所南支所 ☎ 3323-4571
 清掃管理課 ☎ 3312-2111 (区代表)

ごみ・資源の出し方は、4月から次のようになります

- 不燃ごみは2週間に1回の収集になります。
- 資源は「びん・缶・プラスチック製容器包装」と「古紙・ペットボトル」のグループに分かれます。

不燃ごみの収集は2週間に1回になります。資源は、「びん・缶・プラスチック製容器包装」のグループと「古紙・ペットボトル」のグループに分け、それぞれ週1回ずつ回収します。なお、可燃ごみは、今までどおり週2回収集します。

※お住まいの地域の収集日などについては、2月下旬から3月中旬に各戸に配布する、収集曜日カレンダーをご覧ください。



上荻2丁目・3丁目・4丁目にお住まいの皆さんへ

4月1日から、上荻2丁目・3丁目・4丁目にお住まいの方はごみ・資源の収集曜日が大幅に変更となります。詳しくは、収集曜日カレンダーをご覧ください。

	現在	4月から
可燃ごみ	月・木	水・土
不燃ごみ	金	金(隔週)
古紙・ペットボトル	水	金
びん・缶・プラスチック製容器包装	水	月

新たにレジ袋有料化を開始します

このたび、下記のとおり「いなげや」と「東田町バス通り商店会」と「大丸ピーコック」で、新たにレジ袋有料化を実施します。

いなげやでは、杉並新高円寺店に続き、区内2店舗目の実施であり、商店会でのレジ袋有料化は、首都圏初の試みとなります。また、大丸ピーコックでは、条例の制定を目指す区と連携し、全国に先駆けて区内の店舗から順次、先行実施します。

皆さんのレジ袋有料化へのご理解とご協力をお願いします。引き続き、マイバッグの持参にご協力をお願いします。

—問い合わせは、清掃管理課ごみ減量推進係へ。

- 3月1日出から実施する店舗・商店会
 - いなげや杉並桜上水店(下高井戸2-10-6)
 - 大丸ピーコック久我山店(久我山4-2-6)
 - 東田町バス通り商店会(成田東1-38-9(事務所住所))
- ※商店数45店舗のうち27店舗で実施予定です。

- 4月以降に実施する店舗
 - 大丸ピーコック阿佐谷店(阿佐谷南1-32-10)
 - 大丸ピーコック井荻店(下井草5-18-8)



廃棄物処理手数料 (粗大ごみ・事業系ごみ)が 変わります

4月1日(火)から、廃棄物処理手数料を改定します。粗大ごみや事業系ごみを出すときはご注意ください。

問い合わせは、清掃管理課管理係へ



●粗大ごみ

粗大ごみを出すときの処理手数料が変わります(詳細は、「広報すぎなみ」2月1日号に掲載しています)。

み処理券を貼ってごみを出してください。

30日(水)までに限り使用できます。5月1日(木)以降は、現行料金と新しい券と交換します。券の交換は、清掃管理課(区役所西棟七階)・杉並清掃事務所・杉並清掃事務所方南支所で受け付けます。

●事業系ごみ
事業系有料ごみ処理券が新しくなり、料金が変わります(下表参照)。4月1日(火)からは、新しいご

し、お手元に残った場合は、4月

別し、必ず事業系有料ごみ処理券(シール)を貼って出してください。

〈事業系有料ごみ処理券の料金〉

券種	現行料金	新料金	差額
小・10ℓ券 (1セット10枚)	540円	610円	70円
中・20ℓ券 (1セット10枚)	1080円	1220円	140円
大・45ℓ券 (1セット10枚)	2430円	2740円	310円
特大・70ℓ券 (1セット5枚)	1890円	2135円	245円